

利根沼田地域感染症発生動向調査情報（週報）

2025年第6週（2025年2月3日～2025年2月9日）

◆インフルエンザの報告は減少しましたが、引き続き注意しましょう。

◆利根沼田地域で新型コロナウイルス感染症の報告が継続しています。

インフルエンザや新型コロナウイルス感染症には、マスクの着用やこまめな手洗い・手指消毒などの感染対策が有効です。施設等では集団発生が起こる可能性があります。感染対策が徹底されているか、再度の確認をお願いします。

◆利根沼田地域でRSウイルス感染症の報告が増加しました。

RSウイルス感染症は、発熱・鼻水・咳などの風邪様症状がみられる感染症で主に接触感染と飛沫感染で感染が広がります。低出生体重児、心疾患、肺疾患、免疫不全のある方は重症化しやすいため特に注意が必要です。感染対策として、よく触る部分の消毒、手洗い、手指消毒、マスクの着用が有効です。

◆感染性胃腸炎に注意しましょう。

病原体に汚染された手、食品、水を通して口から感染するため、トイレの後や、調理・食事の前には、石けんと流水で十分に手を洗い、肉や魚介類は十分に火を通しましょう。また、嘔吐物やふん便を適切に処理することが大切です。

◆利根沼田地域で結核の報告がありました。

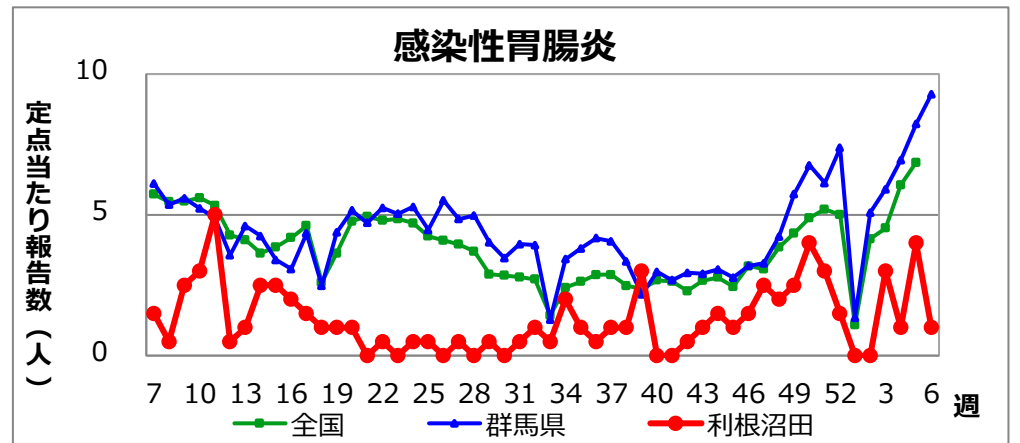
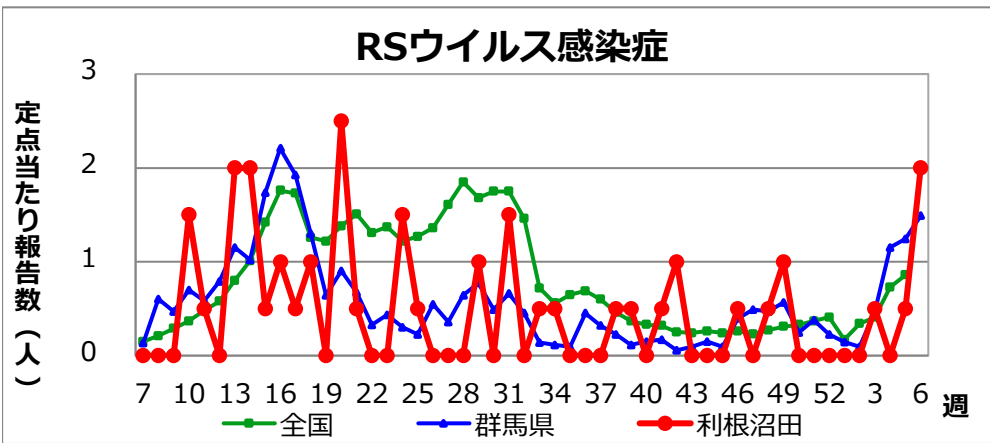
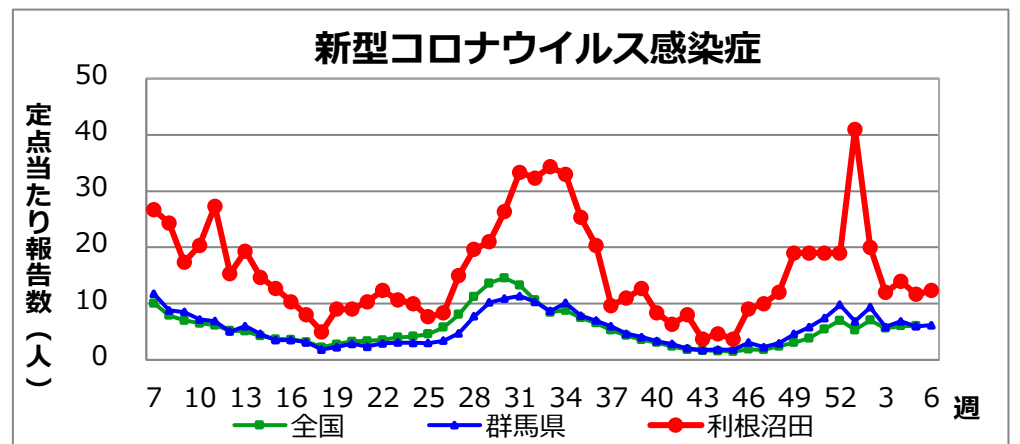
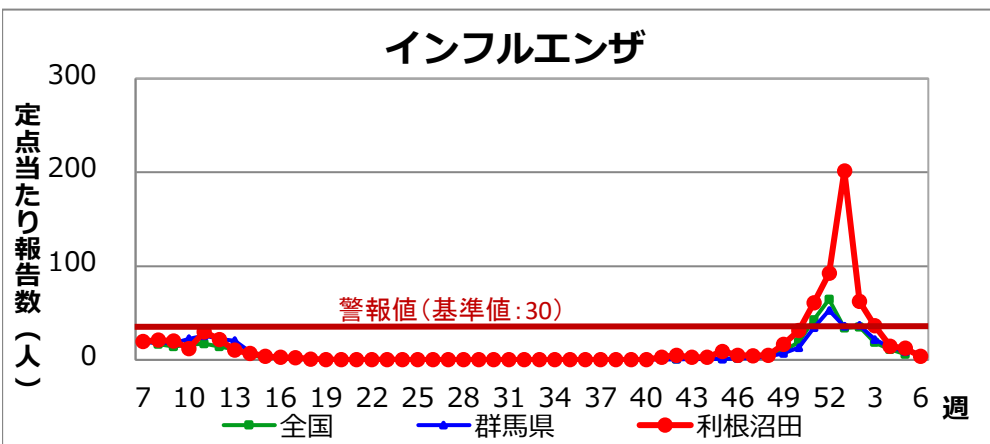
早期発見・早期治療のために定期的な結核健診を受けることが大切です。また、咳やたんが2週間以上続く場合は結核の可能性があるため、医療機関を受診してください。

★医療機関や施設等で感染症の集団発生や食中毒を疑う事例があった場合には保健所にご連絡ください。

【全数把握対象疾患】

類型	疾患名	年齢群	性別	備考
二類	結核	40歳代	女	潜在性結核感染症

【定点把握対象疾患】



【インフルエンザ／COVID-19定点把握疾患及び小児科定点把握疾患】

疾患名	インフルエンザ		新型コロナウイルス感染症		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎	
	報告数	定当	報告数	定当	報告数	定当	報告数	定当	報告数	定当	報告数	定当
県全体	593	6.98	524	6.16	79	1.49	19	0.36	63	1.19	492	9.28
利根沼田	11	3.67	37	12.33	4	2.00	3	1.50	5	2.50	2	1.00

疾患名	水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎	
	報告数	定当	報告数	定当	報告数	定当	報告数	定当	報告数	定当	報告数	定当
県全体	6	0.11	5	0.09	31	0.58	10	0.19	1	0.02	3	0.06
利根沼田	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.50

【眼科定点把握疾患】

疾患名	急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎	
	報告数	定当	報告数	定当
県全体	-	-	6	0.43
利根沼田	-	-	-	-

◆凡例

定当 : 定点当たり報告数（人）

- : 報告なし

（ピンク） : 警戒レベル

（黄色） : 注意レベル

発行：利根沼田保健福祉事務所 保健課保健係
TEL：0278-23-2185